

平成二十四年六月 定例会の概要

平成二十四年六月定例会は、六月七日に開会し、二十五日まで十九日間の会期で開きました。

定例会初日の七日には、専決処分等の報告などのほか、市長から提出された議案の上程、説明が行われました。

十一日から十四日には、十四名の議員の一般質問を行い、一般質問終了後、市長提出の議案に対する質疑を行い、引き続き各議案の委員会付託を行いました。

十五日、十八日、十九日及び二十日には、各常任委員会、予算審査特別委員会を開き、付託された議案等の審査を行いました。

最終日の二十五日には、各常任委員長、予算審査特別委員長の委員会審査結果報告を受けて、各委員長報告に対する質疑、討論、採決を行いました。

市長提出の議案は六議案を可決し、委員会提出議案の「未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書について」、「教育予算を拡充し、三十人以下学級の実現を求める意見書について」を可決しました。また、議員提出議案の「新庁舎建設及び大手広場の再開発に関する決議について」は原案を否決しました。

また、人権擁護委員の候補者の推薦について瀬尾光子氏、田浦文博氏に同意し、島原市固定資産評価員の選任について篠原義隆氏に同意しました。

全国市議会議長会 永年勤続議員表彰

去る5月23日、東京都で開催された第88回全国市議会議長会定期総会において、濱崎清志議員が、勤続15年以上の永年勤続議員として表彰され、6月7日の本会議の冒頭、表彰状の伝達を行いました。



濱崎 清志 議員

議会ひとくちメモ (30)



○ 附帯決議とは
議会または委員会における審議の対象である事件の議決について、付随的に付けられる意見、または要望の決議のことをいいます。

もとより表決の結果が後に生じる事実には左右されてはならないので、表決に条件を付けることはできないこととされており、附帯決議は主たる議決の条件とみなすことはできず、事実上の意見表明として、長等にこれに尊重する政治的、道義的な責務を負わせるにとどまり、法的な拘束力を有するものではありません。

会期日程

六月

七日(木)	本会議 議案上程・説明
八日(金)	休会 議案調査
九日(土)	
十日(日)	
十一日(月)	本会議 一般質問(四名)
十二日(火)	本会議 一般質問(四名)
十三日(水)	本会議 一般質問(四名)
十四日(木)	本会議 一般質問(二名)
十五日(金)	委員会 付託案件審査(総務委員会)
十六日(土)	
十七日(日)	
十八日(月)	委員会 付託案件審査(教育厚生委員会)
十九日(火)	委員会 所管事項調査(産業建設委員会)
二十日(水)	委員会 付託案件審査(予算審査特別委員会、総務委員会)
二十一日(木)	休会 議事整理
二十二日(金)	休会 議事整理
二十三日(土)	
二十四日(日)	
二十五日(月)	本会議 委員会審査報告、表決